

官 内 部

御内閣大臣總務省

留年一月四日付御内閣大臣總務省

宗政寮總務司長 幸平 輿昌

昭和二年八月一日

古の者に立候候事もす。本人に交替りて以て、
一ヶ月間御内閣大臣總務省にて勤務せし

丙 篇第1118號

立案	昭和	年	月	日
決裁	昭和	年	月	日

宗政寮總務司



官内事務官



通信技師星令儀三郎叙位件

昭和二年一月十日寄一月十一日達
臺帳記入二月三日官報發告辭

官 内 省

官 内 食

臺東府 // 月日 // 貿易局合議會
昭和二十一年一月十日奉一月十一日

國會大典開幕式司事處三課
國會大典開幕式司事處三課

原大典開幕式司事處



昭和二十一年一月十一日

平 道 昌

原大典開幕式司事處



平 道 昌

本の書の前記を發する者である本人に交換する事に付
立書

立書

原大典開幕式司事處



日

通信技師星合儀三郎敍位ノ
件



右謹テ裁可ヲ仰

昭和二十一年一月十日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎

内

月

内閣

本件ハ 紗位後退職ノ者ニ付特ニ 一月十一日
付ヲ以テ 紗位後退職ノ者ニ付特ニ 一月十一日
内閣

紗位後退官

通信技師星合儀三郎紗位ノ件

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣副書記官長

内閣位第

二號

案起

昭和二十一年一月一日

裁可

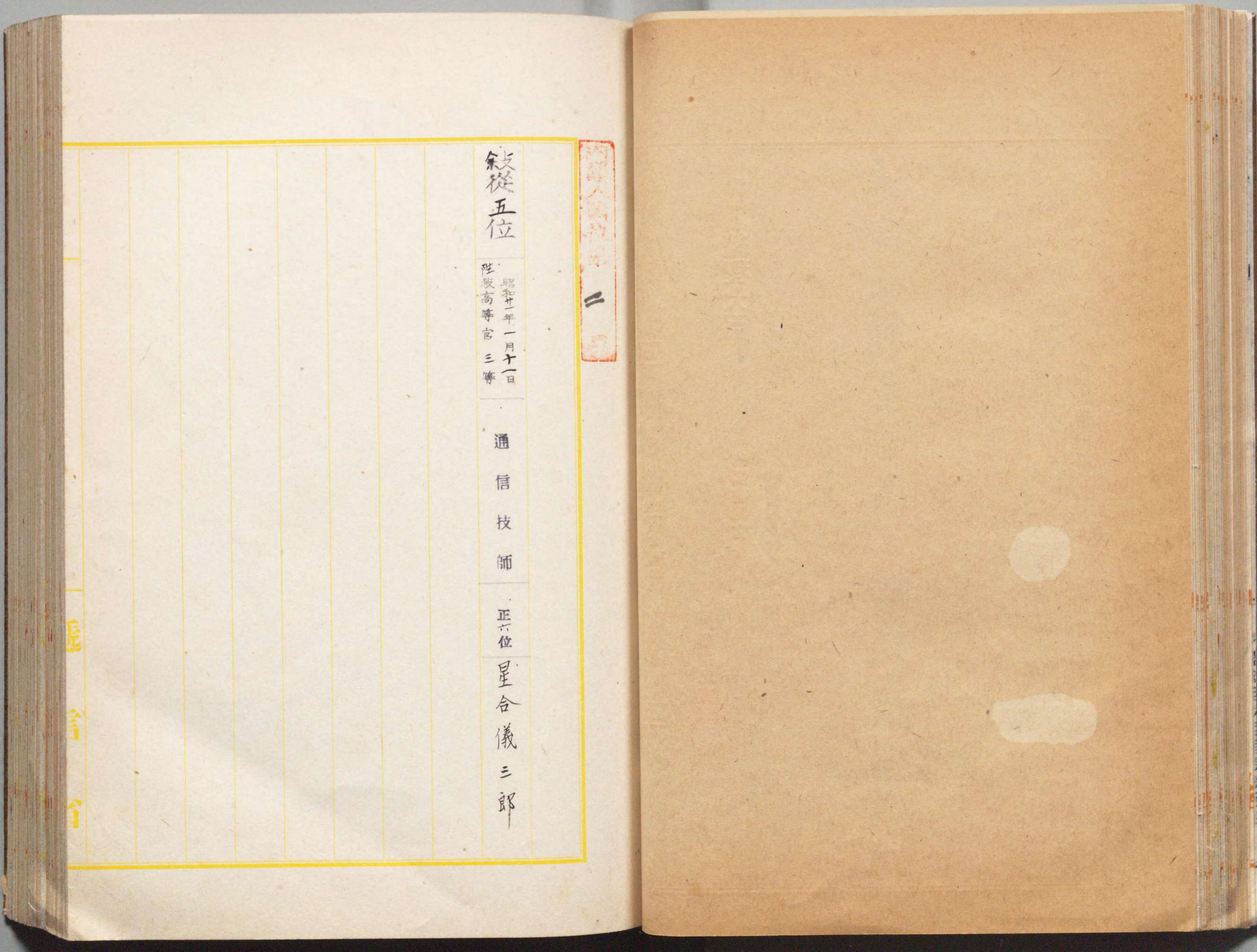
昭和廿一年一月一日

決定

昭和年月日

施行

昭和年月日



遞信省

遞秘函第一〇〇九號

昭和二十一年一月七日

遞信院總裁 松前重

内閣總理大臣男爵 幣原喜重郎殿



星合儀三郎進位ノ件

別紙一通發令相成度及上申候

追ナ同人ニ對シテハ別途陞敍並退官ノ件及上申候處多年奉職勵勞尠カラザルモノニ付敍位相成様致度

丙 發第一〇下 號

一通 通信技師候五位 星合儀三即升三五

右の者の位記を送りますから本人に交付せられたい

昭和二十九年六月三十日

宗秩寮總裁候爵 松平康昌

遞信大臣 三木武夫

昭和二十九年递次恩典ヘ。九号
九九四年

官 内 部

昭和二十一年正月二十日

越後大里三木在才開



宗教寮總務部書 幸平東昌

御味二年六月二十日

古の昔の立場を察りもせず。本人に交渉せられ、
一時的免職を許す事無く、即日解雇

内務省

立案	昭和	年	月	日
決裁	昭和	年	月	日

幹部課長

宗教寮

總務部



内務省



内務省

遞信院事務官越智英夫外一名叙位一件

昭和二十一年一月十九日守一月二十一日達
臺記 二月五日 宗教寮告辭

官 内 省

一
三
十